



関市板取の「杉」



■会 長 加藤照彦 ■副会長 西田泰幸 ■幹 事 伊佐治啓司



関市民 1000 人が参加して創りあげた
シャインカーベリンアート『関二鳥』

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



SERVE TO CHANGE LIVES

2021 ~ 2022 年度国際ロータリーテーマ

『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』 SERVE TO CHANGE LIVES

RI 会長：シェカール・メータ

関ロータリークラブ会長テーマ

『和衷協同』 56 代会長：加藤照彦



本日のプログラム

第 2602 回例会 2021 年 7 月 27 日 (火)

「新会員スピーチ」山田義久会員

前例会の記録

第 2601 回例会 7 月 13 日 (火) 12:30

「ガバナー補佐指導によるクラブ・アッセン
ブリー」東海北陸道グループ

ガバナー補佐 村下侑刑様

◆開会点鐘

◆会長挨拶



本日は、ガバナー補佐指導によるクラブ・アッセンブリーと言う事で、東海北陸グループ（美濃ロータリークラブ）ガバナー補佐村下侑刑様と、インターシティミーティングについて、IM 実行委員長 河合有二様に大変お忙しい

中お越しいただいております。どうぞ宜しくお願い致します。

先日、5 月 24 日に、日本のロータリー 100 周年を祝う会がライブ発信されました。基調講演を、祝う会委員長で、現在ロータリー日本財団理事長で国際ロータリー理事に就任された経験のある千玄室氏茶道裏千家 15 代家元 (98 歳) がされましたが、講演の中でロータリーの原点である奉仕とは、どう有るべきかというお話がありました。最近では一般社会から見て、ロータリーは特別な人達の集まりだからと思われ、ロータリーの奉仕は点数稼ぎ位にしか映っていない。本来の奉仕の姿とは、違った面を見せてしまう。本来奉仕とは、仏教で説くお布施であり、無罪の七施でなければ

いけない。その中でも身施（身を捨てて、社会のために働くこと）をさせて頂くという心が無いから相手に伝わらない。といったお話がありました。では無罪の七施とはなにか。(1) 眼施 温かい眼差しで接する。(2) 和顔施 明るい笑顔、優しい微笑みをたたえ人と接する。(3) 言辞施 心からの優しい言葉をかける。(4) 身施 身体を使って人のため、社会のために働く。(5) 心施 「ありがとう」「すみません」などの感謝の言葉を述べる。(6) 牀座施 場所や席を譲り合う。(7) 房舎施 雨をしのぐ所を与えること。自分が半身濡れながらも、相手にかからないように傘を差し出す思いやりの行為。この 7 つが無罪の七施です。小学生でも分かる簡単な事ばかりですが、いざ実践するとなると、人間の喜怒哀楽とか煩惱が邪魔をしてなかなか出来ないものです。奉仕することは、日常生活の中で常に行うことができ、奉仕の精神を養うことが出来るのです。例えば、病院の看護師さんにもいろんな人がいますが、その多くは心身の痛みを感じ、優しい眼差しで患者に接し、勇気づけの言葉をかけてくれます。いわゆる、看護師さんの無罪の七施を受けることで患者は元気になります。もちろん医師の治療がなければ病気は治りませんが、日頃の思いやりの言葉が何より治療になるといいます。常に心掛けて実践し自分の物になった時、その人の人柄となって表に出ます。ロータリーのメンバーは素晴らしい人ばかり、ロータリークラブの奉仕活動は、本当にありがたい事を行なっていただける、こんな人達の仲間に私もなりたいという事になるかもしれません。これから 1 年間奉仕活動をさせて頂くに当たりこんな事を感じました。気の利いた挨拶はできませ

んが今日から1年間宜しくお願いいたします。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員長 秋柝達也

会員 48 名中 出席 28 名 出席率 58.33%

◎ニコボックス委員会 委員 林昇

会長・副会長・幹事の皆さん・・・東海北陸道グループガバナー補佐 村下尙刑様、IM 実行委員長 河合有二様、本日は関 RC にお越しくさいます。クラブ・アッセンブリーでは各委員長が本年度の事業計画を発表しますのでご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

杉浦孝志会員・・・ガバナー補佐、村下様、コロナ禍、大変でしょうけど、本日はご指導よろしくお願い致します。

長尾一郎会員・尾崎嘉彦会員・三輪雄彦会員・林昇会員・西本理美会員・福田春彦会員・臼田龍司会員・塚原清文会員・栗倉晋吾会員・秋柝達也会員・山田義久会員・・・東海北陸道グループガバナー補佐 村下尙刑様、関 RC にお越しくさいます。クラブ・アッセンブリーにおいて各委員会の本年度活動方針を発表させていただきますのでご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

ガバナー補佐 村下尙刑様・・・本日は関ロータリークラブ訪問させていただきます。ガバナー補佐訪問としては初めてのデビューの日となりますが、よろしくお願い致します。

IM 実行委員長 河合有二様・・・IM の CM でお邪魔しました。よろしくおねがいします。

◆ガバナー補佐挨拶 村下尙刑様



今年度、RI 会長シェカール・メータ氏率いるテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」と提唱されました。又、第 2630 地区浦田ガバナーの今年度地区方針は「つねに超我が奉仕を胸に」であります。浦田ガバナー曰く、「他

者を優先し自身の利益を後にする行いは相手も喜び、自分も貢献感が得られ利益は後から付いてくるものである」と言っておられます。

古くから日本の社会生活の中で培われて来た伝統的なものを噛合わせる事での奉仕。これこそが日本らしい奉仕のあり方であると思います。そこで私達は、何故奉仕をしなければならないのかと問いますと、それは「私達は生かされており自分自身が生きて行く為である」と諭された事があ

ります。そこで示された「奉仕の理念」の軸となる 4 つの事は解り易く言うなれば

1. 自分の事より他人の事を先に考える
2. 人にしてもらいたい事を自分がする
3. みんなの人生を豊かなものにする
4. 誰かの為に生きてこそ、その人の人生が価値あるものとなる

と言う事であります。これからの人生の中で、ロータリアンとして社会人として一人一人が生き方を変えれば、社会や国も変わるともえられました。

今年一年間、ガバナーとそれぞれのクラブのパイプ役として楽しむことを基本として、意識を高めあっていくことが最も大切なことではないでしょうか。皆さんとともに頑張っていきたい、また、一緒に勉強していきたいと思えます。簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。

◆幹事報告

◎例会終了後、理事役員会開催

◎東海北陸道グループゴルフ会のご案内

日時：2021 年 10 月 18 日（月）

場所：ぎふ美濃ゴルフ倶楽部

※11/18 に開催されるガバナー杯の予選兼ねる

◎熱海土石流災害義援金協力をお願い

◆7 月ゴルフ会

日時：2021 年 7 月 14 日（水）

場所：シーダヒルズ・カントリークラブ



優勝：猿渡豊会員

次例会のご案内 8 月 5 日(木) 17:00

「納涼例会・小瀬鶉飼」於：鶉の家足立

※8 月 3 日の変更